

第15回アジア太平洋都市サミット開催に伴う職員派遣について(推薦依頼)

令和8年10月19日～21日の3日間、「共働・共創～住み続けられるまちづくり」をテーマに、第15回アジア太平洋都市サミットを開催します。今回は、福岡市で8年ぶりの対面開催であり、25都市以上の首長等が参加を予定しています。

本事業は、本市の国際的プレゼンスを発信する重要な機会であるとともに、職員が国際会議運営や海外都市対応を経験できる貴重な機会でもあり、実践的能力の向上やキャリア形成に大きく資するものと考えています。

つきましては、将来を見据えた国際人材の育成・裾野拡大を図る観点から、海外都市対応業務および運営業務に従事する職員の推薦について、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

1 開催日時・会場

日時:令和8年10月19日(月)～21日(水)

会場:ヒルトン福岡シーホーク 他

主催:福岡市、国連ハビタット福岡本部

参加者:アジア太平洋地域の首長、国際機関、
民間企業等 約500名



2 各局への依頼事項

国際的な業務を実地で経験し、視野を広げる機会として位置づけていることから、職種や所属を問わず、幅広い職員の積極的なご推薦をお願いいたします。

従事予定日時:

10月17日(土)～22日(木)のうち可能な時間
従事場所:

ヒルトン福岡シーホーク、福岡市美術館 他
職員依頼の内容:

- (1)海外都市のアテンド全般
- (2)会議運営、レセプション運営等の対応



【問い合わせ先】

総務企画局国際政策課

担当:樋口、円城寺

電話:711-4028(内1346)

The 15th



Asian-Pacific City Summit

Fukuoka City, Japan
19-21 October 2026





アジア太平洋都市サミットとは

アジア太平洋都市サミット (APCS) は、アジア太平洋地域の都市リーダーたちが参加し、都市問題の解決に向けた事例共有や参加者同士の活発な意見交換によって、都市相互の協力関係や都市のさらなる発展に向けたネットワークの構築・拡大を図ることを目的とした国際的な首長プラットフォームです。

1994年の設立以来、これまでに市長会議を14回、実務者会議を10回開催しており、会員都市数はアジア太平洋地域の15か国34都市に上ります。

アジア太平洋都市サミットの特徴

都市による 都市のための国際会議

複雑化・多様化する都市課題の解決に向け**より強固な都市間ネットワークの形成・拡大を実現**します。



- 都市同士の相互協力の促進
- 都市問題解決のための知見共有

様々なステークホルダー

都市が直面する**都市課題の解決**に向けた**様々な視点からのアプローチ**を共有します。



- アジア太平洋地域の多くの都市
- 国連ハビタットをはじめとした国際機関
- 優れた技術を有する民間企業等

参加者同士の個別交流

参加者同士が個別に交流し、関係を深めることができる機会も準備しています。



- 首長同士のバイ会談
- 都市ブース・企業ブース展示等



第15回アジア太平洋都市サミット

全体テーマ：「共働・共創～住み続けられるまちづくり」

福岡市でアジア太平洋都市サミットが2018年から8年ぶりに対面で開催されます。この8年の間にコロナ禍や技術の進歩等により、社会や人々の生活に急激な変化が起こり、都市が抱える課題も複雑化しています。SDGsの期限である2030年を目前に控えた今、「住み続けられるまちづくり」に係る都市課題をさまざまなセクターの連携により解決していくために意見交換を行います。

分科会テーマ 3つの分科会を並行して実施します。

1. 「官民連携による持続可能な都市インフラづくり」

先行都市の事例や、民間企業が持つ新たな技術を取り入れ、質の高い持続可能な都市インフラづくりを進めるための議論を行います。

2. 「超少子高齢社会が進む中で誰もが自分らしく暮らせるまちづくり」

これから迎える超少子高齢社会は共通の都市課題であり、各都市が事例を持ち寄り、誰もが自分らしく生活できるまちづくりを進めるための議論を行います。

3. 「ソフト・ハードの両輪で取組む安心・安全な防災都市づくり」

行政だけではなく、市民や民間企業、地域組織など多様な主体の共働による安心・安全な防災都市づくりに向けた議論を行います。

〔開催概要〕

会議日程 **2026年10月19日（月）～10月21日（水）**

（ 1日目：開会式、国連ハビタットセッション、フォトセッション 等
2日目：全体会議、分科会、閉会式 等
3日目：視察ツアー ）

会場 ヒルトン福岡シーホーク

主催 福岡市、国連ハビタットアジア太平洋地域統括福岡本部

参加者 アジア太平洋地域の首長、国際機関、民間企業等：約500名

使用言語 日本語、英語、中国語、韓国語

会員都市






オーストラリア	ブリスベン市
カンボジア	プノンペン都
中華人民共和国	長沙市、大連市、広州市、香港特别行政区、上海市、太原市、ウルムチ市
インドネシア	ジャカルタ特別市
日本	福岡市、鹿児島市、北九州市、熊本市、宮崎市、長崎市、那覇市、大分市、佐賀市
マレーシア	イポー市、クアラルンプール市
ミャンマー	ヤンゴン市
ニュージーランド	オークランド市
フィリピン	マニラ市、タルラック州
大韓民国	釜山広域市、光陽市、済州特別自治道、浦項市
ロシア連邦	ウラジオストク市
シンガポール	シンガポール
タイ	バンコク都
米国	ホノルル市
ベトナム	ホーチミン市

これまでの会議テーマ

	開催年	開催地	全体会議テーマ
第1回	1994	福岡市	アジア太平洋時代における都市の発展と人間居住環境との調和
第2回	1996	広州市	21世紀における都市の発展
第3回	1998	福岡市	都市連携の将来展望
第4回	2000	釜山広域市	新たな千年紀におけるアジア太平洋都市の経済発展
第5回	2002	福岡市	21世紀型の新しい都市づくり ～ガバメントからガバナンスへ～
第6回	2004	バンコク都	持続可能な都市開発：新しいアプローチ
第7回	2006	ウルムチ市	調和ある都市の発展
第8回	2008	大連市	アジア太平洋先進都市 ～環境、資源、文化及び産業に関する新思考～
第9回	2010	ウラジオストク市	持続可能なアジア太平洋都市の発展 ～世界的経済危機下での新しい都市政策～
第10回	2012	浦項市	低炭素グリーン成長のための都市政策と都市間連携
第11回	2013	熊本市	くらしやすい都市づくり ～安心で、住みやすく、働きやすいまちづくり～
第12回	2018	福岡市	住み続けられるまちづくり
第13回 特別版	2021	福岡市 (オンライン)	危機から生まれた都市の可能性
第13回	2022	福岡市 (オンライン)	新しい価値観、新しいまちへ
第14回	2024	鹿児島市	ニューノーマル時代下での「つながる」都市政策

アジア太平洋都市サミット事務局（福岡市総務企画局国際政策課内）

 〒810-8620 福岡市中央区天神 1-8-1
 092-711-4028 / Fax: 092-733-5597
 apcs@city.fukuoka.lg.jp